

私も一般社団法人空き家アドバイザー協議会の「空き家課題トータルコンサルタント」と「サステイナブルなまちづくりプランナー」の資格を取得している最中。これは商店街に点在する空き家・空き店舗の利活用に役立つと考えており、将来的には岩元邸のみならず、そういった建物も取り込みながら元氣な街になるよう取り組んでいます。

その間にも専門家を交えたDIYによる修繕や、空き家活用の有識者を招いての講演など、6回のワークショップを実施。さらに地域団体のお花見を開催するなど、様々な取り組みを行っています。しかし商店街の活性化を図るなら、長期にわたって続けられる事業が必要。岩元邸を中心として、訪れた人たちが商店街や周辺地域を回遊できる仕掛けづくりを目指しています。

企画を考案・実施する「武者修行プログラム」が開催され、カフェスペースや駄菓子を用いての交流拠点とする案などが提案されました。このプログラムは今年の3月にも開催され、忍者屋敷アトラクションなどを実施しました。

まずは、昨年2月に整理と掃除を実施。15人で荒れた庭の草刈りや室内の掃除を行いました。同月に全国の大学生がテーマに沿って

本町の古民家「岩元邸」は5年ほど前から空き家になっていました。家主に今後の活用について尋ねたところ「商店街のためにこの家を活用してほしい」と相談があったため「鹿屋空き家再生プロジェクト」として有志を募り、利活用方法を考えることになりました。

「空き家を使った商店街活性化」

本町



鹿屋空き家再生プロジェクト
くきた ひろむ
久木田 弘 代表

街を元気に

リナシティかのやを中心とした市街地の活性化のために、古民家「岩元邸」で様々な取り組みを行っている「鹿屋空き家再生プロジェクト」と、商店街の活性化をミッションとして着任した地域おこし協力隊員。それぞれの活動や今後の展望を聞きました。

- ①有志を募り、掃除や草刈り、修繕などを実施。大掛かりなものは専門家に指導をもらいながらワイワイとDIYに取り組んだ。
- ③④岩元邸の利活用方針はみんなで協議を行う。颯娃町で空き家再生に取り組む加藤潤さんのワークショップには60人以上が参加。
- ⑤⑥梯旅武者が行う「武者修行プログラム」が3月14日～26日で行われ、全国の大学生14人が参加。岩元邸を使って活性化事業を実施し、忍者屋敷や交流カフェなど様々なアイデアが実践された。



本町にある大正10年に建てられた築100年を超える木造家屋。建坪80坪、中には大小10ほどの部屋があり、太い梁や欄間の彫刻、窓の奇せ木細工などが目を引き、庭園も備える。

岩元邸



地域に食い込んでまちを盛り上げる

私は、リナシティかのや周辺市街地の活性化のために「かのや」にぎわい「クリエイター」として昨年9月に着任しました。

商店街パンフレット「商店街手帖」に利用者特典を追加したり、歳末大売り出し・大抽選会に協力したりと、商店街に来てもらうだけでなく複数のお店に足を運んでもらうための仕掛けを行っています。そのほかにもSNSで店舗やイベント情報の発信や、空き店舗利活用にも取り組んでいます。

コロナ禍では開催されていなかったイベントもだんだんと再開されるようになっており、1月の歩行者天国や新春焼酎まつりなどの行事運営に積極的に関わりながら、地元商店街や地域団体の皆さんと一緒に盛り上げていきます。

前職では、修学旅行や教職員の方々の出張といった教育旅行に関する営業に携わっていたため、学生を多く巻き込んだ取り組みをしたと考えています。商店街の活性化をテーマに市内の中高生を対象としたワークショップを実施するなど、子ども頃から地元愛を育むことで一度は市外へ出ても地元に戻ってきてくれるようになればうれしいです。また、任期中に国家資格である「中小企業診断士」の取得を目標にしています。きちんと資格を取り、経験を重ねることで、商店街活性化の一助になればと勉強に励んでいます。

任期は令和8年8月まで。限られた期間の中で自分にできることは何かを見極め、自分の取柄でもある積極性を最大限に発揮し、市街地活性化に取り組むことで、地域の老若男女が笑顔でいられるまちづくりに邁進していきます。

鹿屋市地域おこし協力隊
かのや“にぎわい”づくりクリエイター
しおや ゆうすけ
塩屋 侑介 隊員



大始良町出身の26歳。沖縄の大学を卒業後、旅行会社へ就職。しかし、若いうちに地方創生に取り組みたいと思い地域おこし協力隊へ応募した。地元の草野球チームに所属しており、他にもゴルフや水泳、筋トレなどに動む。また、サウナで「ととのう」のが大好き。今年1月1日に入籍した新婚。

かのやMeets 2024 初開催決定!



▲公式Instagram

- 日時 5月18日(土) 10:00～20:00
19日(日) 10:00～18:30
- 場所 リナシティかのや
- 内容
- 食・物産・農産物等の出店(北海道・県内から約40店舗)
- ステージ(楽器演奏、ダンス など)
- Mammoth School Presents子どもマーケット(商売体験)

北海道東川町をはじめ、北海道の料理や農産物、県内・市内の店舗が多数出展する食のイベント「かのやMeets2024」を初開催します。

